

PTAだより

第139号

令和6年3月1日 PTA事務局発行

卒業にあたって

PTA会長 谷 文貴



PTA会員の皆様には日ごろよりPTA活動に対して、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。三年生の皆さん。本日はご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様にはお子様が立派に成長され、今日の日を迎えられたことをお祝い申し上げます。

さて、卒業生の皆さんは、大野農業高校で過ごした三年間を振り返って、今、どんな思い出が頭に浮かんできますか？ドキドキ、ワクワクして入学してきた。何となく入学してきた等、色々な思い出で大野農業高校の門をくぐってきたと思います。卒業を迎える今の気持ちはどうですか？変わりましたか？少なくとも高校三年間しっかり過ごして

きたことで、この先の自分が見えているのではないでしょう。か。

どの道を選んでも皆さんは大人になる一歩を踏み出すわけです。高校までは保護者や周囲の大人が守ってくれました。しかし、これからは自分の意志が尊重され、選択できる幅が広がる反面、責任もまた大きくなります。

人は一人では生きていけないものです。相手の気持ちを大切に思いやり、人の苦しみ、痛みを感じ、分かち合い、お互いを助け合えるような良い仲間をこれからもどうぞたくさん作ってください。

卒業生の皆さんは、「四つの窓」を知っていますか？

① 「自分も他人もよく知っている窓」

② 「他人は知っているが自分には知らない窓」

③ 「自分は気づいていないけど、他人は知っている窓」

④ 「自分も他人も知らない窓」

この「四つの窓」です。

皆さんには、可能性がたくさんあると思いますので、ぜひ④の窓を聞いてゆくことに挑戦してみてください。

「失敗は成功の元」と言い

ます。もつと自分を知ってください。よく夢を持ってと言いますがなかなか見つけれない人もいると思います。そんな時には前に一歩一歩進んでみてください。きっと見つかります。春からの新しい環境の中で、皆さんはまた様々な経験を重ねていくことと思います。自分はできると、自分を信じて自信を持って未来に向かって歩いていって欲しいと思います。

保護者の皆様、改めてご卒業おめでとうございます。思春期真っ只中の子ども達との三年間、ご苦労もあつたと思えますが、三年たった我が子の晴れ姿は頼もしく感じられたと思います。この先も変わらぬ愛情をもって接し、良き人生のアドバイザーとして共に頑張ってください。

最後になりますが、三年間熱心にご指導くださいました校長先生を始め諸先生方、本当にありがとうございます。この先も子ども達の良き相談相手として変わらぬご指導をお願いいたします。

皆様のますますのご発展を卒業生共々祈念してお祝いの言葉とさせていただきます。

卒業を迎えて

校長 仲川 敏幸



この冬は、前年に比較して降雪量の少ない、比較的穏やかな毎日が続いてきた北斗市向野地区でしたが、次第に日差しが強さや日中の暖かさがより一層感じられるようになりました。本日、第七十六回卒業証書授与式を挙行し、三年生六十五名に卒業証書を授与します。卒業生の皆さん、そして保護者等の皆様、ご卒業おめでとうございます。

卒業生は三年間の学習はもちろんのこと、農業クラブ活動や部活動、地域の様々な行事への参加をとおして、一人ひとりが大きく成長してきました。日々の学習を通して、北斗市をはじめ近隣の市町村、地域の方々、関係施設、

関係団体の方々に、非常にお世話になり、成長させていだいたことへの感謝の気持ちを忘れずに、今後は各地域において活躍し、地域社会に貢献する気持ちを持ち続けてほしいと思います。

さて、卒業生の皆さんが中学三年生になろうとしていたとき、「新型コロナウイルス感染症」によって、学校生活を含め、日々の生活は一変しました。はじめは隣国の一地方で新しい肺炎が流行しているというぐらゐの報道で、まるで他人事のように感じていたと思います。しかし、あっという間に北海道での感染が確認され、皆さんの中学校卒業式も本校への入学式も、感染対策を実践しながら臨んだことだと思えますし、その後の学校生活や日常生活において、マスクの着用や手指消毒励行などが生活する上での標準になりました。このような感染対策の経験は、経験せずに済めばそれに越したことはなかったのかもしれないが、今後十年後、二十年後にも予測不可能な事態がいつどこで発生するか分かりません。正確な情報を仕入れ、整

理し、試行錯誤しながらも、少しでも正しい行動に結びつけることを、実際に一人ひとりが実践してきたことは、これから社会で生きていく上で、本当の「生きる力」になると確信しています。

おわりに、高校入学以降、様々な面でお子様のご成長を支えてこられた保護者等の皆様には、長きにわたり、大野農業高校の教育活動に対して、ご理解、ご協力いただきましたことに感謝申し上げますとともに、今後とも温かいご支援をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。

PTA事務局から

《今後のPTA活動》

- 3月19日（火）
第5回PTA役員会
第2回文化体育後援会役員会
- 4月9日（火）
PTA・文体監査
- 4月20日（土）
PTA・文体総会
PTAだより発行

第8回大農PTA グルメリクイズ

【正解】

ACC

【当選者】

応募総数2名 正解者2名

H3 福田 美穂 様

M3 池田 耀 様

【景品】

ベーコン「500円相当」

おめでとうございます。

※大農PTAグルメリクイズは第8回をもちまして終了いたします。今までもありがとうございました。

卒業生表彰者一覧

御下賜金記念優秀卒業生

農業科学科 後藤 乙葉

全国農業高等学校長協会賞

農業科学科 上村 美優

園芸福祉科 宮川 結名

食品科学科 金見 愛樹

日本学校農業クラブ北海道連盟賞

農業科学科 伊藤 寛斗

公益財団法人栗林育英学術財団研練褒賞

園芸福祉科 近藤 亜弥

皆勤賞

農業科学科 上村 美優

園芸福祉科 岡本 琉聖

食品科学科 金子 春希

園芸福祉科 佐々木 琉成

園芸福祉科 土谷 加奈

園芸福祉科 宮川 結名

食品科学科 市戸 星那

園芸福祉科 原 小羽音

食品科学科 宮下 雅規

園芸福祉科 渡邊 琴美

学校長賞

生徒会活動部門賞

食品科学科 市戸 星那

部活動部門賞

フェンシング部 川口 大河

ボランティア部 金子 春希

相撲部 谷 愛優菜

写真部 金子 春希

農業クラブ活動部門賞

園芸福祉科 田名部 千紘

園芸福祉科 宮川 結名

卒業おめでとうございます

祝 卒業おめでとう

食品科学科三年担任 佐藤 太郎



まずは、保護者の皆様三年間の弁当作り、送迎、諸々の心配事等々本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございます。M3のみんな、卒業おめでとう。三年間の高校生活はいかがでしたか？大農に着任して五回目の卒業担任だったわけですが、毎回担任を受け持った時「入学者全員卒業させる」を目標にしています。達成できたのはこれまで一回。残念ながら今回も達成できませんでした。三年間、個々に合わせた指導に努めてきました。二名が早期の卒業になり、三十六名が卒業証書を手にする事になりました。「無理して、友人を作るな！」と入学当初から言い続けました。グループができてぶつかり合い、再編も頻繁で、その都度泣いたり悩んだり。卒業or決裂を選択させてきました。なので一切関わり合うことがなく卒業を迎えるグループもありましたが、それぞれが学校生活を楽しく乗り越えていたので良かったと思っております。コロナの関係で一年生の九月から教室が農業土木室に、二年生では視聴覚室に変更になったのもいい思い出です。多くの行事が自粛になったためクラスの団結を高められなかったのが残念でしたが、卒業の感想欄に「大農楽しかった」「食品科学科最高」等々三十六名

が各の言葉で書いてくれていて、とっても嬉しかったです。さて、四月からそれぞれの進路に向かうけど、世の中の進路に負けないで進んでほしいです。これからの出会いを大切にしてください。新しい環境では「他人の意見を良く聞き、身の丈にあった行動」を心がけた生活をしてください。もし一人に悩まずに進めなかつたら一人でいよ（俺でもイイよ）。いっつも言うように十九歳から二十四歳くらいが最も楽しいから、二十四歳のように日々頑張っている。そんなとお酒の席で会えることを楽しみにしています。最後にになりましたが、保護者等の皆様には三年間私を支え、ご理解していただき大変感謝しています。色々ありましたが卒業できたことを決めた卒業生に感謝します。三年間本当にありがとうございました。

